

矢中

＜学校教育目標＞
「社会の変化に
自ら対応できる
心豊かで活気に満ちた
生徒の育成」

生徒数 320名 (5/27現在)

発行者 清水 洋

電話 347-3636

矢中中Web <http://swa.city.takasaki.gunma.jp/yanaka-chu/>

学校評議員さん決定 よろしくお願いたします！

地域住民・保護者及び有識者から広く意見を聞き、地域社会に開かれた魅力ある学校づくりを推進するために平成12年より全国一斉に学校評議員制度が導入されました。

矢中中でも学校評議員設置要綱を設置し、地域住民、保護者の中から校長が推薦し、市教育委員会が委嘱する形で10名以内の方が評議員となります。

昨年度、10名の学校評議員さんには、授業参観・少年の主張・体育祭・合唱コンクール等を参観していただき、色々な角度からご意見をいただきました。いただいた意見等は、22年度の矢中中の教育に活かしていきたいと思っております。大変お世話になりました。

今年度は下記の方が学校評議員に決まり、9日に第1回目の会議を行い、授業を参観していただきました。矢中中発展のために1年間よろしくお願いたします。(敬称略)

- ・横田 攻 (中居町4区長)
- ・高橋いよ子 (矢中小育成会長)
- ・新井 仁 (台新田町区長)
- ・大木 譽予 (高南幼稚園長)
- ・新井 一雄 (矢中地区民生委員長)
- ・斉藤 昇 (父の会)
- ・大谷 良成 (岩鼻地区民生委員長)
- ・続木 義久 (歴代PTA会長)
- ・秋山 信行 (矢中公民館長)
- ・上村 千秋 (PTA会長)



矢中中学校区 健育推定期総会が開かれる

矢中中学校区青少年健全育成推進委員会(会長：竹内盛雄)が、2日(水)午前10時から集会ホールで開かれました。この会議は、各区長さんをはじめ、倉賀野交番・中居駐在所、公民館長、児童・生徒の健全育成にかかわる諸団体の代表の方々と小・中学校の校長の51名で組織しています。

今年度も昨年と同様に、善行表彰やふれあい活動をとおして、子どもたちの非行防止や健全育成活動を推進し、『子どもたちの健やかな成長』と『地域の子は地域が守る』ということを確認いたしました。

矢中中校区には、児童・生徒が登下校時等で不審者に出くわした時や、困った事があった時などに協力してくれる『子どもを守る家・店』が123箇所あります。

地域内で、児童・生徒が登下校している道路に面している家や店に今後も『子どもを守る家・店』の協力をお願いしたいと思います。新規に協力できる方は、小学校か中学校の教頭先生に連絡をして下さい。ご協力をお願いいたします。

『矢中中学校携帯メール連絡網』に加入をお願いします！

昨年より、『矢中中学校携帯メール連絡網』でメール配信をしております。このメール配信システムは、緊急に保護者に連絡をしなければならない時(行事の変更・災害や事件による緊急帰宅等)に速やかに確実に連絡する手段です。登録されないと、別の電話連絡網で廻さなければなりません。今日現在80パーセントを越える登録をいただいておりますが、まだ登録されていない方は今からでも登録できます。早急に登録するようお願いします。特に3年生は、進路関係の事を発信したいと思います。

6/14日(月)～18日(金)の学年行事です

《1学年》

～尾瀬自然教室～

6月16日(水)、尾瀬自然教室を実施します。

尾瀬自然教室の目的は、尾瀬の自然を学習することによって、自然や環境を守る大切さを学んだり、尾瀬の自然に触れることによって、郷土・群馬県のよさを知ることが目的とし、県がバス代等全て負担してくれ、ガイドさんも15名がついてくれます。実施しているのは、市内でも数校だけです。

《2学年》

～職場体験学習～

6月14日(月)～18日(金)職場体験学習(やるベンチャー)を実施します。

職場体験学習の目的は、会社や事業所を訪問し、実際に体験することによって望ましい職業観を持たせたり、現在の自分を見つめさせ、将来への展望を持たせる。実社会にふれ、好ましい社会生活の態度や責任感の育成を図る事などです。実施するのは、市内全中学校です。

《3学年》

～修学旅行～

6月15日(火)～17日(木)奈良・京都の修学旅行を実施します。

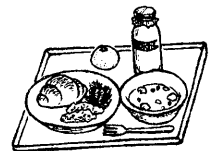
京都・奈良の歴史的建造物や仏像などを見学し、日本の歴史や文化を学んだり、旅の生活の中で学年内の人間関係の絆を深め、今後の学校生活で生かせることを目的としています。

千年以上前の人々が何を考え、どんな生活をし、文化を残したのか学んでみましょう。

市教委の給食室指導に続き西部保健所の給食室検査指導実施

5月24日(月)、午前市教委の給食室指導がありました。給食室指導は、健康教育課長始め、学校給食関係の方々三名が来校し、給食室の衛生管理だけでなく、子どもたちに栄養豊でおいしい給食をどのように供給しているかを視察するものでした。

午後は、西部保健所(三名来校)の給食室検査指導がありました。「0-157」食中毒事件以来、西部保健所による毎年給食室の検査指導が行われておりますが、市内中学校の給食室は常に、基準値を超えた衛生管理に努めていることが認められております。高崎市は自校方式のため、かなり厳しい検査に耐えられる給食室の衛生管理体制が整えられています。おかげさまで、安全でおいしい給食が食べられます。



避難訓練実施(6/4)

中間テストが終えた、4日(金)4校時に本年度最初の「危機管理」学習の一環として地震災害を想定した避難訓練が実施されました。

今回は、避難経路を確認したり、火災や地震などの災害や不審者の侵入が発生したとき、校内にいる生徒や職員が安全かつ迅速に避難できるようにすることがねらいでした。

昨年の避難訓練と比べ、10秒ほど早く全員が校庭の南東端に整列できました。この訓練が緊急時に役立つことと思います。



ちよっといい話

土曜日に学校へ地域の方から電話がきました。下校中に、1年生の女子3名が財布を拾い、落とし主の高校生に届き保護者の方よりのお礼の電話でした。どんな小さな事でも感謝されることはうれしいものです。3名の女子生徒、ありがとうございました。